



平成 21 年 8 月 3 日

各 位

会社名 和 弘 食 品 株式会社
代表者名 代表取締役社長 和山明弘
(JASDAQ・コード 2813)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理本部長 市川敏裕
電 話 0134 - 62 - 0505

平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 12 日に公表した平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

1. 第 2 四半期累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり四半期純利益 |
|--|-------|------|------|--------|--------------|
| 前回予想 (A) | 2,696 | 1 | 2 | 11 | 1 円 38 銭 |
| 今回予想 (B) | 2,601 | 16 | 6 | 12 | 1 円 45 銭 |
| 増減額 (B A) | 95 | 17 | 4 | 1 | 7 銭 |
| 増減率 | 3.5% | - | - | - | - |
| (ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 12 月期第 2 四半期) | 2,513 | 1 | 2 | 29 | 3 円 55 銭 |

2. 業績予想修正の理由

当第 2 四半期累計期間(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)の業績は、一部既存得意先への売上が落ち込み前回予想を若干下回りましたが、売上の拡大を図るべく、食品加工メーカー、外食・中食企業、コンビニエンスストアなどに対する提案型営業活動を積極的に推進してまいりました。その結果、売上高は 2,601 百万円(前年同期比 3.5%増)と増収となり、利益については、高止まりした原材料・包装資材等のコストの影響で非常に厳しく、営業損失 16 百万円、経常損失 6 百万円、四半期純損失 12 百万円となる見込であります。

3. 今後の見通し

平成 21 年 12 月期通期業績予想につきましては、現在集計中であり、確定次第お知らせいたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上